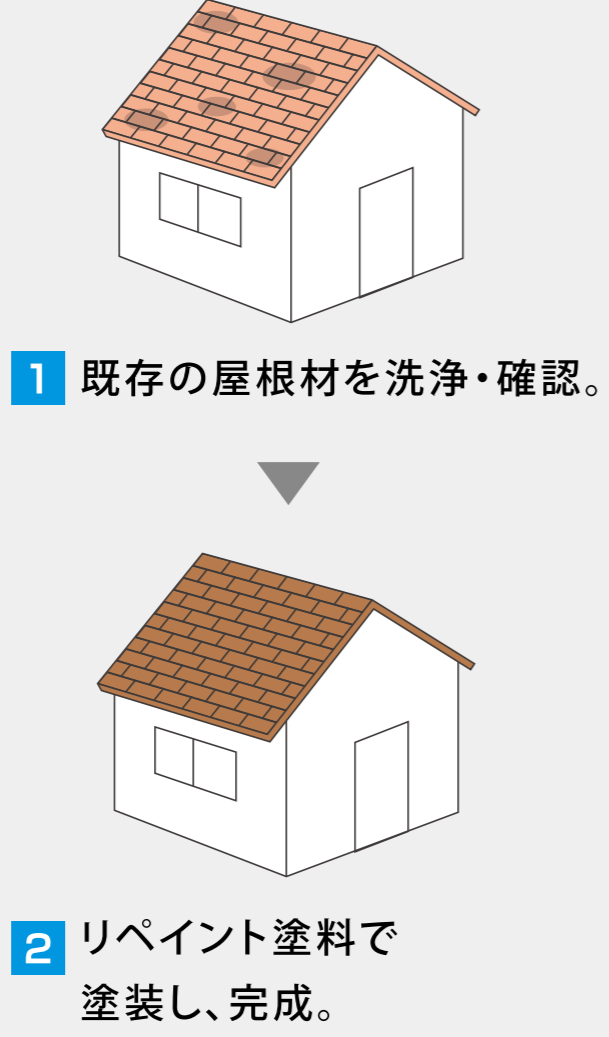
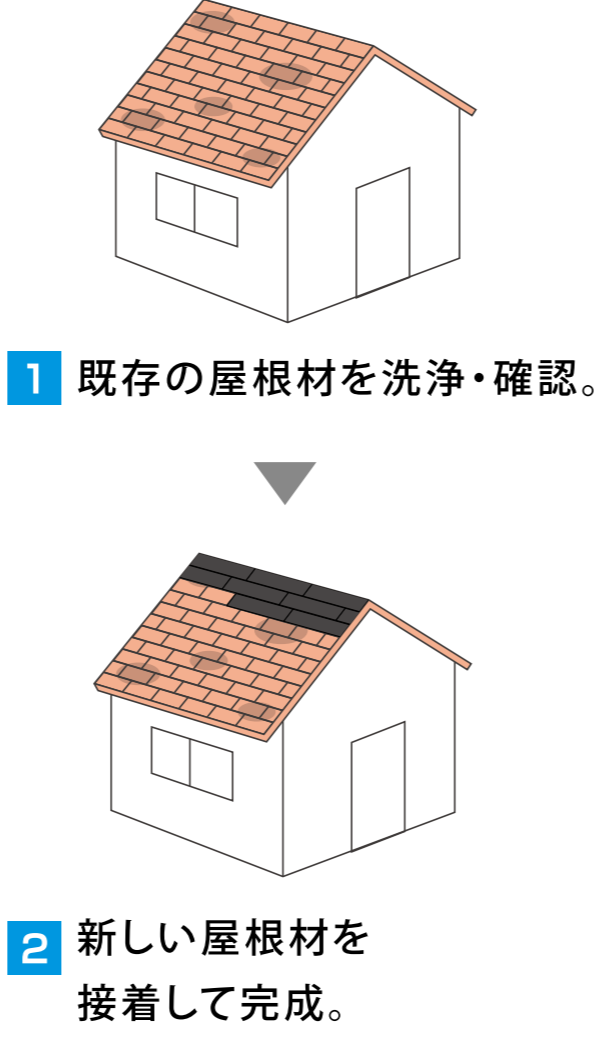
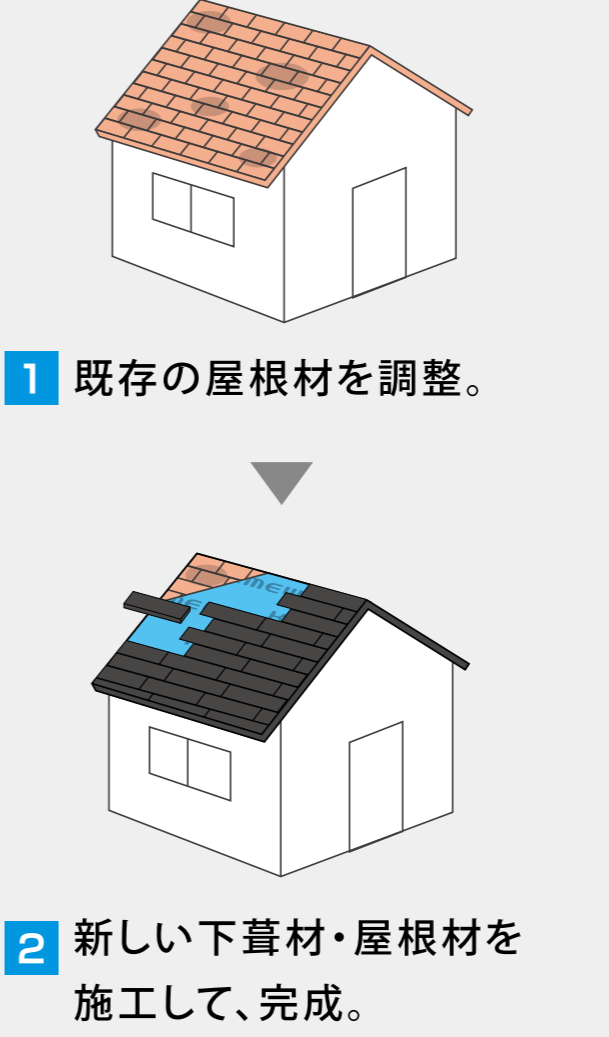
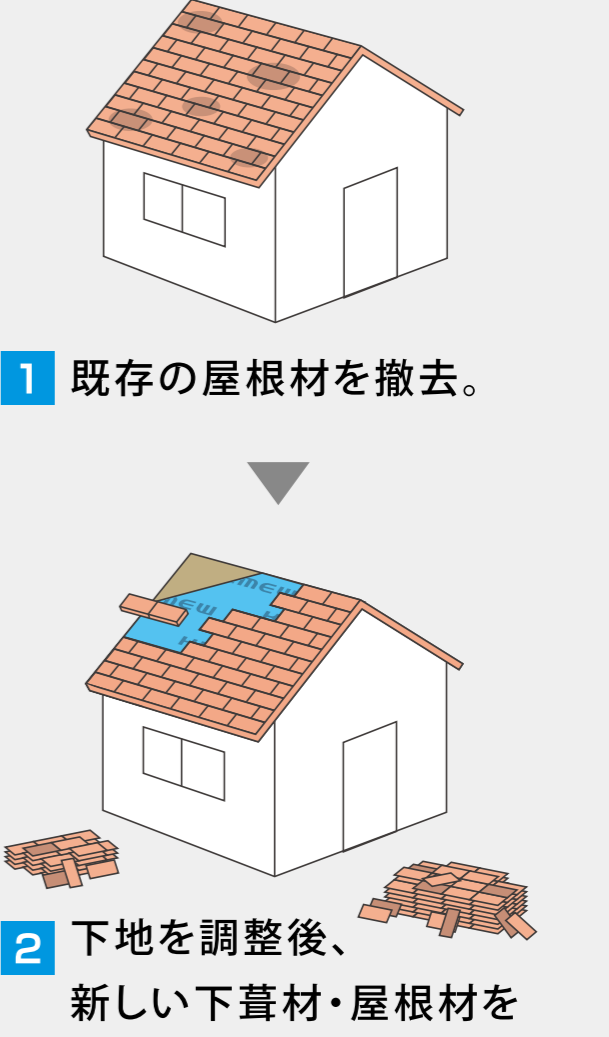


CONSTRUCTION METHOD

スレート屋根のリフォーム工法比較

	塗り替え	重ね貼り※1	重ね葺き※1	葺き替え
商品・材料	塗料	リコロニー	金属横葺き	カラーベスト
工法説明	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の屋根材の表面を再塗装する工法です。  <p>1 既存の屋根材を洗浄・確認。</p> <p>2 リペイント塗料で塗装し、完成。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の屋根材の上に新しい屋根材を接着する工法です。  <p>1 既存の屋根材を洗浄・確認。</p> <p>2 新しい屋根材を接着して完成。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の屋根材の上に新しい屋根材を施工する工法です。  <p>1 既存の屋根材を調整。</p> <p>2 新しい下葦材・屋根材を施工して、完成。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存の屋根材を撤去し、新しい屋根材を施工する工法です。  <p>1 既存の屋根材を撤去。</p> <p>2 下地を調整後、新しい下葦材・屋根材を施工して、完成。</p>
仕上がり	△	○ イメージチェンジ	○ イメージチェンジ	△
下地修繕	—	—	—	◎ 劣化した下地を修繕
防水性	—	○ トリプル防水	◎ 下葦材再施工	◎ 下葦材再施工
耐風性	—	○	○	○
(表面塗膜の) 耐久性	△ 7~10年(一般的な塗料)	○ 10年~15年	○ 10~15年(一般的な鋼板) (スマートメタルの場合:15~20年)	○ 10年程度 (ガラスの場合:30年◎)
遮熱性	— (遮熱塗料の場合:○)	○ JIS G 3322 5類	— (遮熱鋼板の場合:○) (スマートメタルの場合:○)	— (遮熱ガラスの場合:○)
費用	◎	○	△	×
工期※2	△ 6~8日	○ 5日程度	○ 5日程度	△ 6~8日
廃材	○ 主に廃塗料	○ 主に施工廃材	○ 主に施工廃材	× 既存屋根材+施工廃材
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 費用が抑えられる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 金属ならではのシャープな仕上がりができる ● 防水性・耐風性等の屋根機能が向上する ● 重ね葺きや葺き替えに比べ、費用が抑えられる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 金属ならではのシャープな仕上がりができる ● 新しい下葦材を施工できる ● 防水性を改善できる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋根下地(野地板)の点検・修繕ができる ● 新しい下葦材に交換できる ● 防水性を改善できる
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋根下地(野地板)と下葦材の点検・修繕はできない ● 防水性・耐風性等の屋根機能は向上しない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋根下地(野地板)と下葦材の点検・修繕はできない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋根下地(野地板)の点検・修繕はできない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他のリフォーム工法と比べて、費用がかかる ● 廃材が多く発生する

*4種比較での評価 ※1 重ね貼りや重ね葺きなど積載荷重が増えるリフォームの際は、耐震性などの構造耐力に問題がないことを事前に専門家にご確認ください。 ※2 積算資料ポケット版リフォーム編2022(一般財団法人 経済調査会 出版)の算出例を参考にしています。